

あたらしいものづくりのまち「はままつ」をめざして

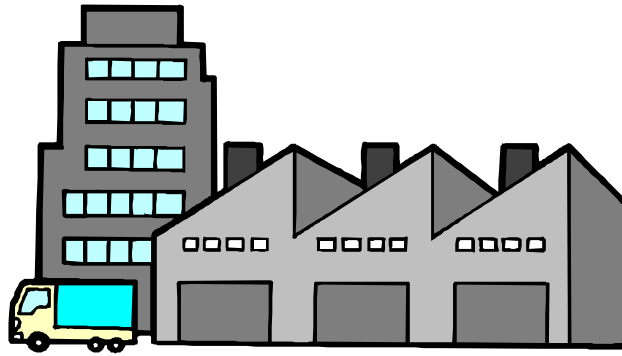
起業家創生都市「はままつ」構想

浜松商工会議所青年部
1999 年度政策提言委員会
第 1・第 3 小委員会

目 次

1. はじめに（提言を必要とする背景）
2. 輝かしい産業創出・発展の歴史
3. 工業都市「はままつ」のものづくりの現状
4. ものづくりの未来を支える人材の意識と意欲
（学生アンケート調査から）
5. 創業支援事業の現状
6. 起業家創生都市「はままつ」構想
7. 女性起業家が創る“あたらしいものづくりのまち”
8. 21 世紀への願い

1. はじめに（提言を必要とする背景）



●「はままつ」は産業の一大集積地！

わたしたちのまち「はままつ」は、輝かしい産業創出・成長の歴史を持ち、繊維・楽器・輸送用機器産業を中心に工業都市として発展してきました。産業の創生期には、数多くの起業家（Entrepreneur）たちがものづくりに夢を託し、事業を興していきました。その結果として、世界に通用するグローバルな大手企業を輩出するに至ったのです。そして、それらの大手企業に対し、部品供給を中心に多数の中小製造業が起業していき、地方都市としては他に類を見ないほどの産業集積地となっています。

●景気低迷期にあって、「はままつ」も苦戦！

しかし、そのことが逆に大手依存の経営体質を中小製造業に持たせることにつながっていきます。独自のマーケティング能力を有しない多くの中小製造業の操業度は、大手企業から発注される仕事量に左右されてしまいます。海外現地生産の進展やバブル崩壊後の全国的な景気の低迷期にあって、その仕事量が減少傾向を示している現在、倒産・廃業・規模縮小を余儀なくされていく姿は、工業都市として全国に名をはせた我がまち「はままつ」も例外ではないのです。

●特色ある「起業家育成、産業創生」を！

そのような状況にある今だからこそ、“あたらしいものづくりのまち「はままつ」”の姿を明確に打ち出す必要があります。かつて数多くの起業家たちが躍進した輝かしい産業創出の歴史を、「昔はよかった…」と、ただなつかしく思い起こすだけの遺産としてではなく、21世紀に活躍する起業家の育成、雇用の創出につながる新しい産業の創生に積極的に活用していくことが求められているのではないのでしょうか。

●“ 起業家創生都市 ” をめざせ!!

21世紀に向かって、わたしたちのまち「はままつ」は、“ 起業家創生都市 ”として、ものづくりの新しい活路を切り拓いていくことを期待します。



2. 輝かしい産業創出・発展の歴史

(1) 浜松三大産業の確立

明治以降浜松を中心とした遠州地域は繊維産業を基盤に日本を代表する企業が数多く生まれました。



●繊維機械産業

明治中期豊田佐吉は大型織機の自動化に成功し豊田自動織機を設立。続いて鈴木道雄が改良型の鈴木式自動織機を開発。鈴木正次郎もまた、現在のエンシュウの前進である遠州織機を設立するなど他にも数十社の自動織機メーカーが誕生し、互いに熾烈な競争を経て世界に誇る自動織機の産地に発展しました。



●楽器産業

同じころ、山葉寅楠がオルガンの修理を機にオルガンの製造に取り組み、山葉楽器を設立し、オルガンをはじめハーモニカ、ピアノと楽器の生産に成功。そして山葉楽器に勤めていた河合小市が河合楽器を創設し、ヤマハとの競争のなかで成長し、浜松がピアノの生産においては全国シェア100%に達するまでになりました。



●輸送機器産業

昭和にはいると豊田自動織機は自動車、鈴木自動織機は自動車とオートバイの生産を開始、戦後には本田宗一郎をはじめとする多くの発明家たちがオートバイの製作に取り組み、そのなかに、織機メーカー、楽器メーカー、部品メーカーが加わり、30社近い企業が激しく競争し、浜松をオートバイの産地として不動の地位にのし上げるようになりました。

(2) 偉大な起業家たちと支援

そこで代表的な4人の起業家に視点をあて、その起業家にみる当時の状況から成功の条件を模索し、他都市と同様苦境の中にある浜松の再び活性化する施策を探り、新産業を創出する起業家の支援に参画し、新時代到来の援助が出来ればと思います。

●豊田佐吉[1867-1930] 湖西市出身

大工であった父親の手伝いをする傍ら、母親の織る手織機に強い関心を持ち発明に没頭。1896年わが国最初の力織機を発明。さらに自動織機を発明し、全国各地から旺盛な需要を得て、そして浜松地域で新たな企業家により続々と織機メーカーが誕生する原動力となりました。

明治43年、アメリカ、ヨーロッパ視察において自動車時代がくるのを痛感し、当時取得した最新の織機の特許権を売り、これを元に息子の喜一郎に国産自動車の研究、開発を託しました。

◎成功への支援 1 …… 地元財界人の協力

力織機、自動織機を発明した当初、その普及は容易ではなく3年間は注文がなかったようです。失望している豊田佐吉に対し、石津郁三郎、小林円蔵、桑原為十郎といった浜松の財界リーダーが協力し販売行動を起こし、成功に導きました。



●鈴木道雄[1887-1982] 浜松市出身

現在のスズキ(株)の創設者で大工職人の道を選びましたが、日露戦争により仕事が減り、豊田佐吉と同じ織機の製作を手がけ、昭和11年織機から自動車の試作を始め、オートバイのエンジンから自動車開発へと進みました。



●山葉寅楠[1851-1916] 和歌山市出身

和歌山県生まれの医療器や時計の修理工であった山葉寅楠がたまたま仕事できていた浜松市で浜松尋常小学校に贈られたオルガンを修理したのをきっかけに、オルガンに興味を持ち明治20年浜松で国産第一号のオルガンを開発、翌年には量販に成功。のちにピアノ、ハーモニカなど多くの製品開発に乗り出していきました。



◎成功への支援 2…技術支援、資金提供、販売支援

創業当初、後に現(株)河合楽器製作所創業者となった天才的技術者が寅楠の右腕となりました。また、金属細工師であった河合喜三郎は山葉寅楠の夢に共感共鳴し家屋敷を売り払い、資金を提供しました。さらに、関口隆吉は当時静岡県令として赴任していたが寅楠のオルガン創りを支援するため現東京芸術大学の教授を紹介し、完成後は官公庁、学校などに働きかけ多数のオルガンを発注するなど販売面でも支援しました。

●本田宗一郎[1906-1991] 天竜市出身

鍛冶屋の息子として育ち、東京の自動車修理工場「アート商会」で自動車修理技術工として働き、その後ピストンリングを作り戦前はトヨタ自動車の下請けをしていました。昭和21年、陸軍の無線機用発電機エンジンを自転車に取り付け、エンジン付き自転車(ポンポン)として売り出したのをきっかけに、オートバイの将来性に着目し、加工メーカーからオートバイという完成品メーカーを目指し、ピストンリング製作会社を売り、昭和25年本田技研を創業し、オートバイ産業の確立に貢献しました。



◎成功への支援 3…技術支援、経営支援、資金援助

加工メーカーから完成品を目指す過程の中で地元浜松工業専門学校、現静岡大学工学部にて材料工学などの工学的知識を得るため聴講生として学び、また技術アドバイスを受けました。また経営的才覚を持った藤沢武夫というパートナーを得たことが最大の力となりました。また当時、オートバイを担保に資金援助をした地元企業も見受けられたようです。

●4人の天才たちを成功に導いた段階的支援

技術的支援（開発・生産面）

財務的支援（資金面）

経営的支援（販売面）

●起業家の特性を持つ優れた人材を発掘し、適切な支

援を継続すれば、効率的に企業化が可能!!

3. ものづくり産業の現状

(全国の中小企業都市とのデータ比較から)

●中 small 企業都市とは

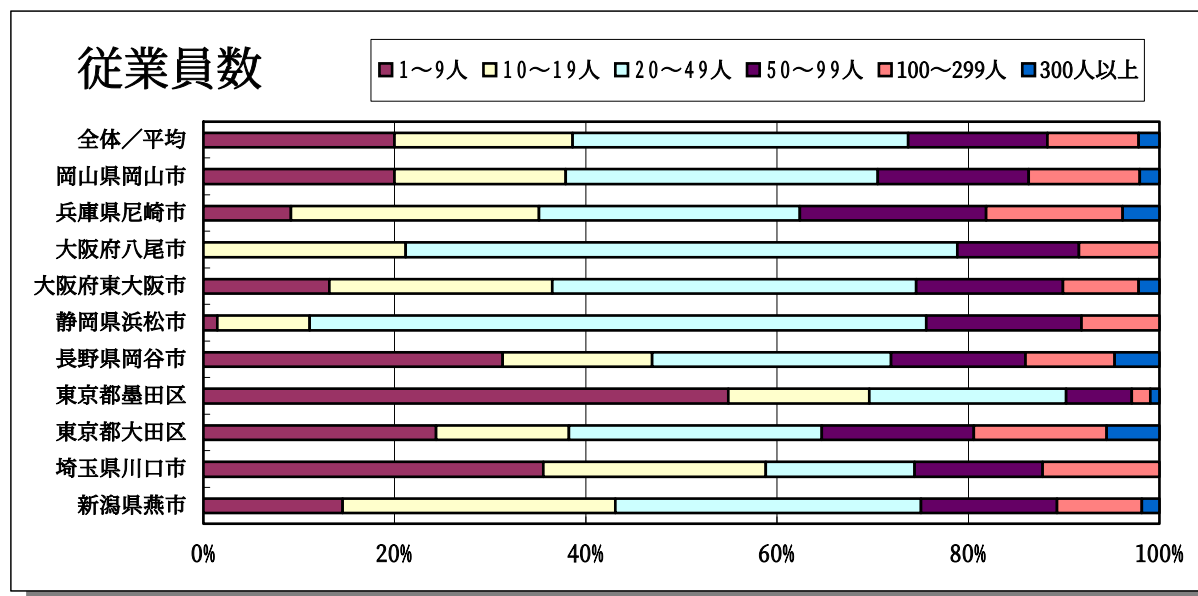
中小企業による「ものづくり」を中心とした産業集積をもつ全国 10 都市が参加し、中小企業都市連絡協議会が組織され、地域を越えた交流、共同研究等を目的に「中小企業都市サミット」が開催されています。

●「はままつ」のものづくりは、強いのか？

平成 10 年度「魅力ある中小企業都市の創造」をテーマに開催されたサミットで実施されたアンケート結果を参考に、工業都市「はままつ」のものづくりの現状を調べてみました。



①中小製造業の従業員数の比較



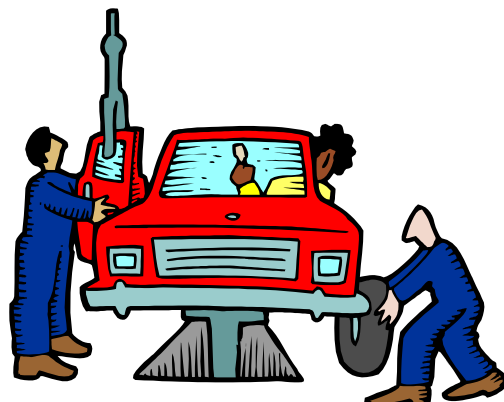
●中小製造業の従業員規模は比較的大きい

浜松市の中小製造業

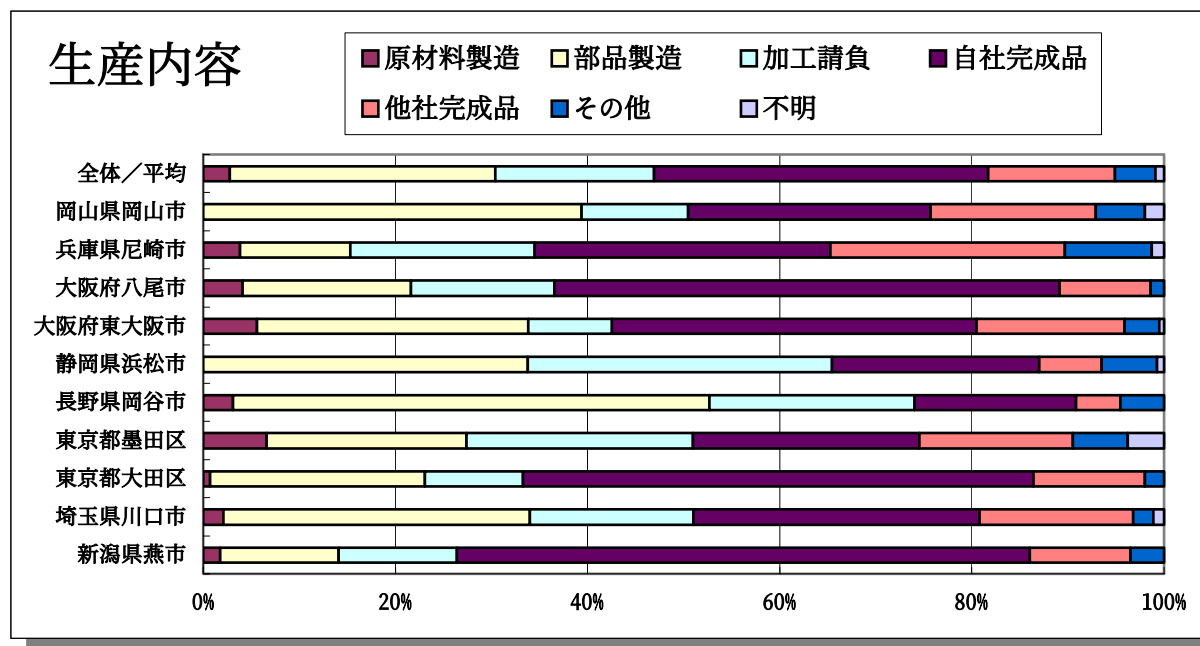
従業員数 20～49 人が全体の 62.6%、他都市と比較すると従業員数が多く、組織的に運営されている様子がうかがえる。

他都市の中小製造業

大阪府八尾市を除いて、全体的に 10 人以下の零細規模が多く、特に東京都墨田区・埼玉県川口市で、その傾向が顕著である。



②生産内容の比較



●65%が、部品製造・加工請負の仕事！

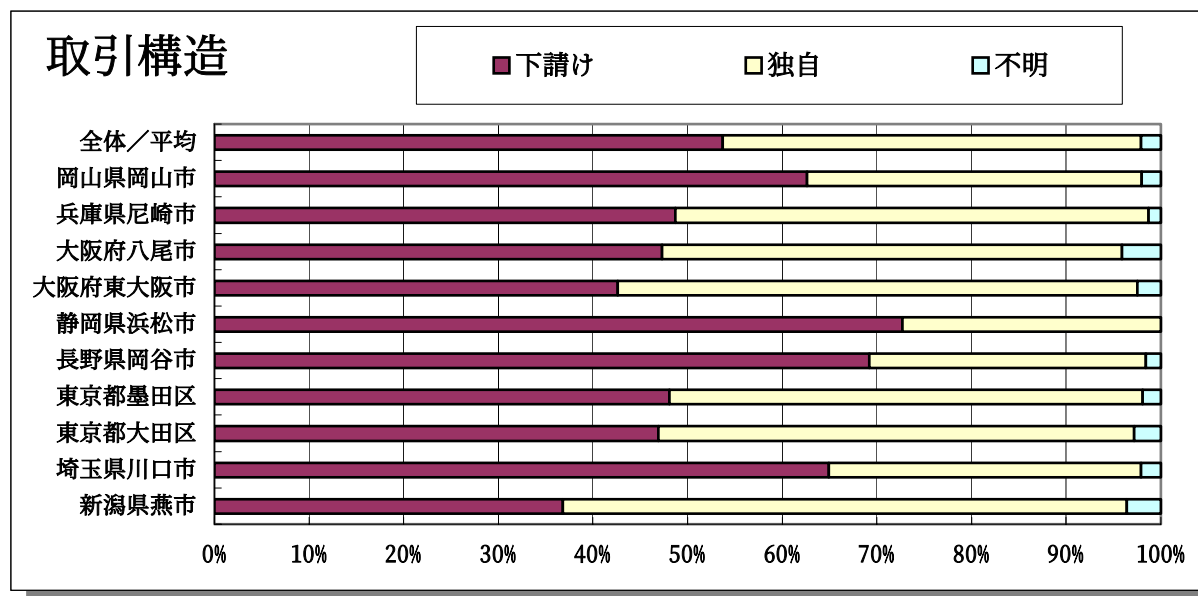
浜松市の中小製造業

部品製造・加工請負の割合が、全体の65%を占め長野県岡谷市について高い。

自社完成品・他社完成品の割合が低く、地域の手元メーカーへの部品供給を中心とした中小製造業が集積している様子がうかがえる。



③取引構造の比較

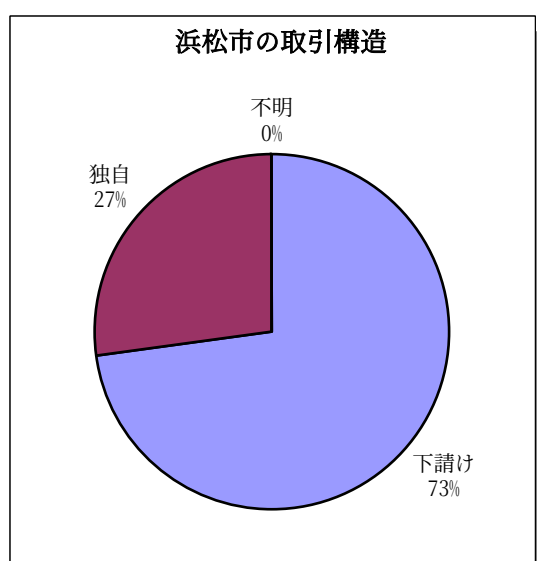
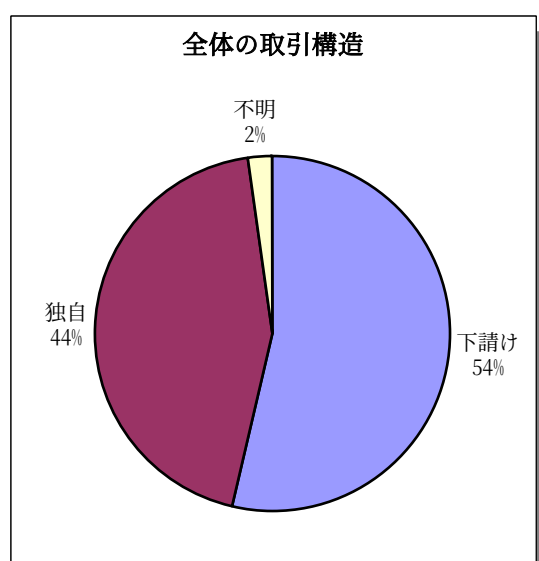


●下請取引が全体の 73% を占めている!!

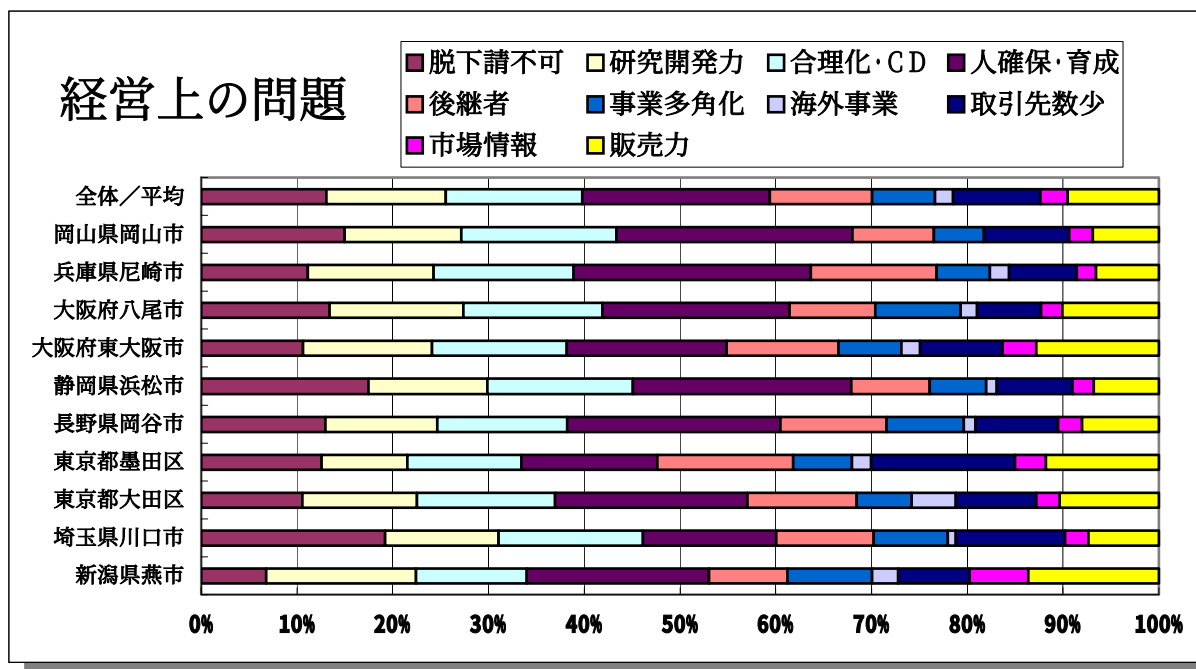
浜松市の中小製造業

「下請け」形態での取引の割合が、10 都市の中で、最も高く、大手企業に対する依存度の高さを示している。

10 都市全体の平均値 54% と比べても、「下請け」割合が 73% と、大きく上回っていることがわかる。



④経営上の問題の比較

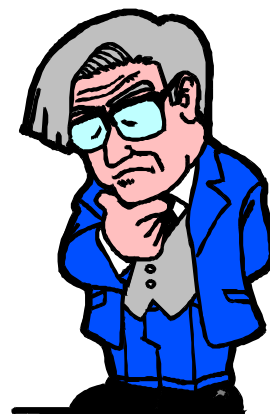


●人材の確保が大きな問題!!

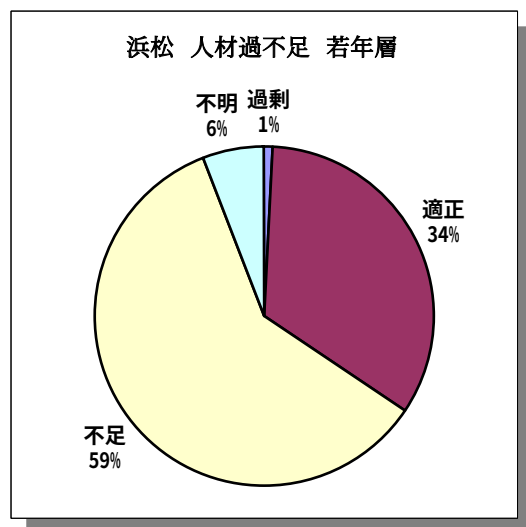
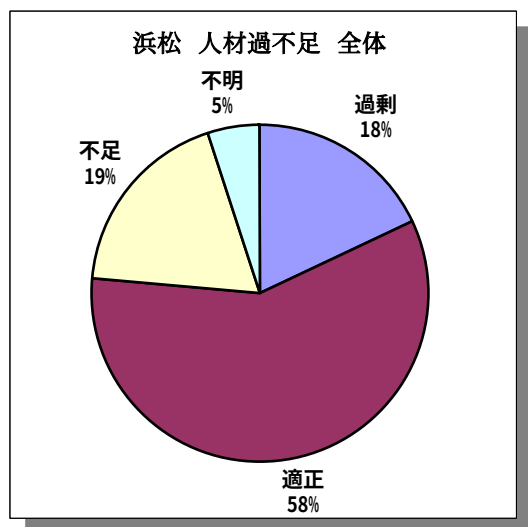
浜松市の中小製造業

埼玉県川口市とならんで、「下請けからの脱却ができない」ことが問題としてとらえられている。

最も割合が多いのが、「人材の確保と育成」の項目である。この問題は他の都市についても同様であり、中小製造業の構造的な問題として、とらえることができる。



⑤人材過不足の状況



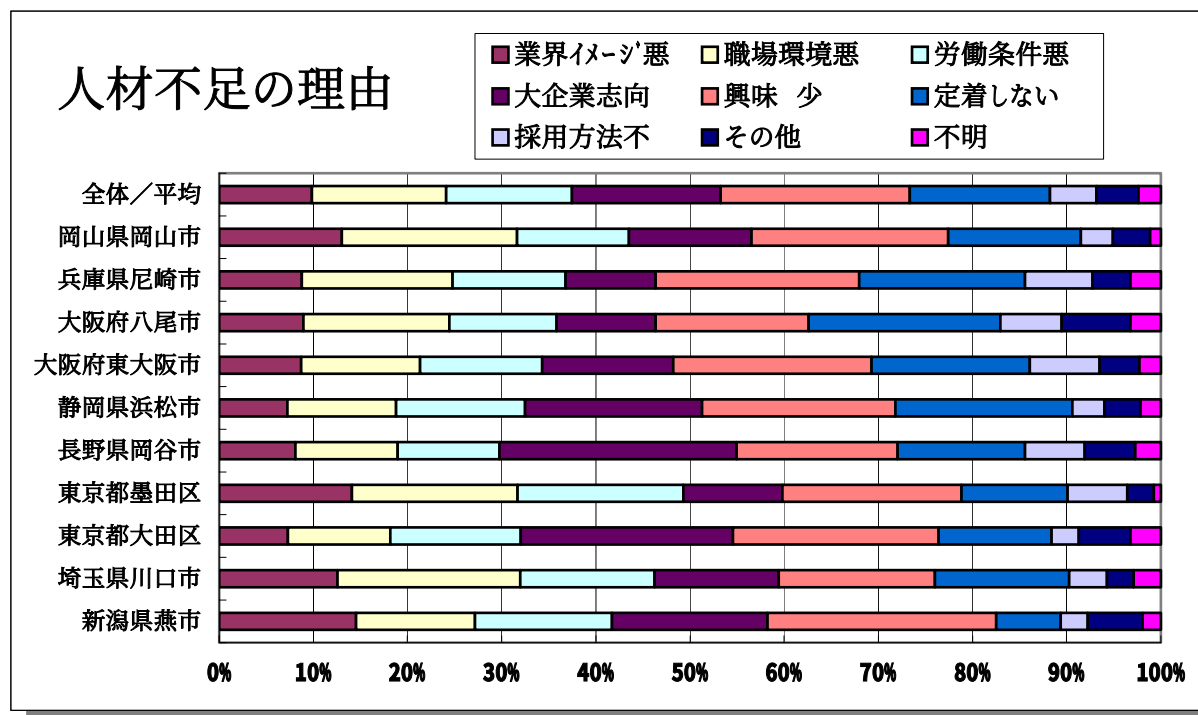
●中小製造業から、若者がいなくなる?!

浜松市の中小製造業

全体（全年齢層）として、人材は「過剰・適正」の両方で 76%を示しているが、若年層においては「不足」が 59%と高く、若者の製造業離れに対する採用の困難さがうかがえる。



⑥若年層不足の理由



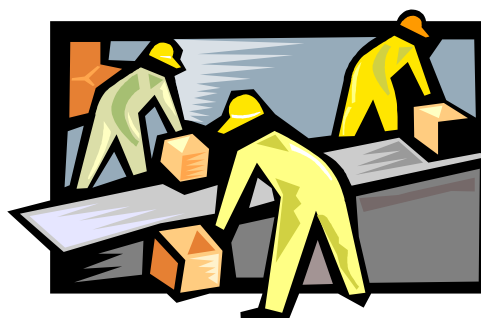
●ものづくりに興味をもたない若者が増加!!

浜松市の中小製造業

人材不足の理由としては、

「ものづくりに興味をもたない」	43.2%
「大企業志向が強い」	39.6%
「定着しない」	39.6%

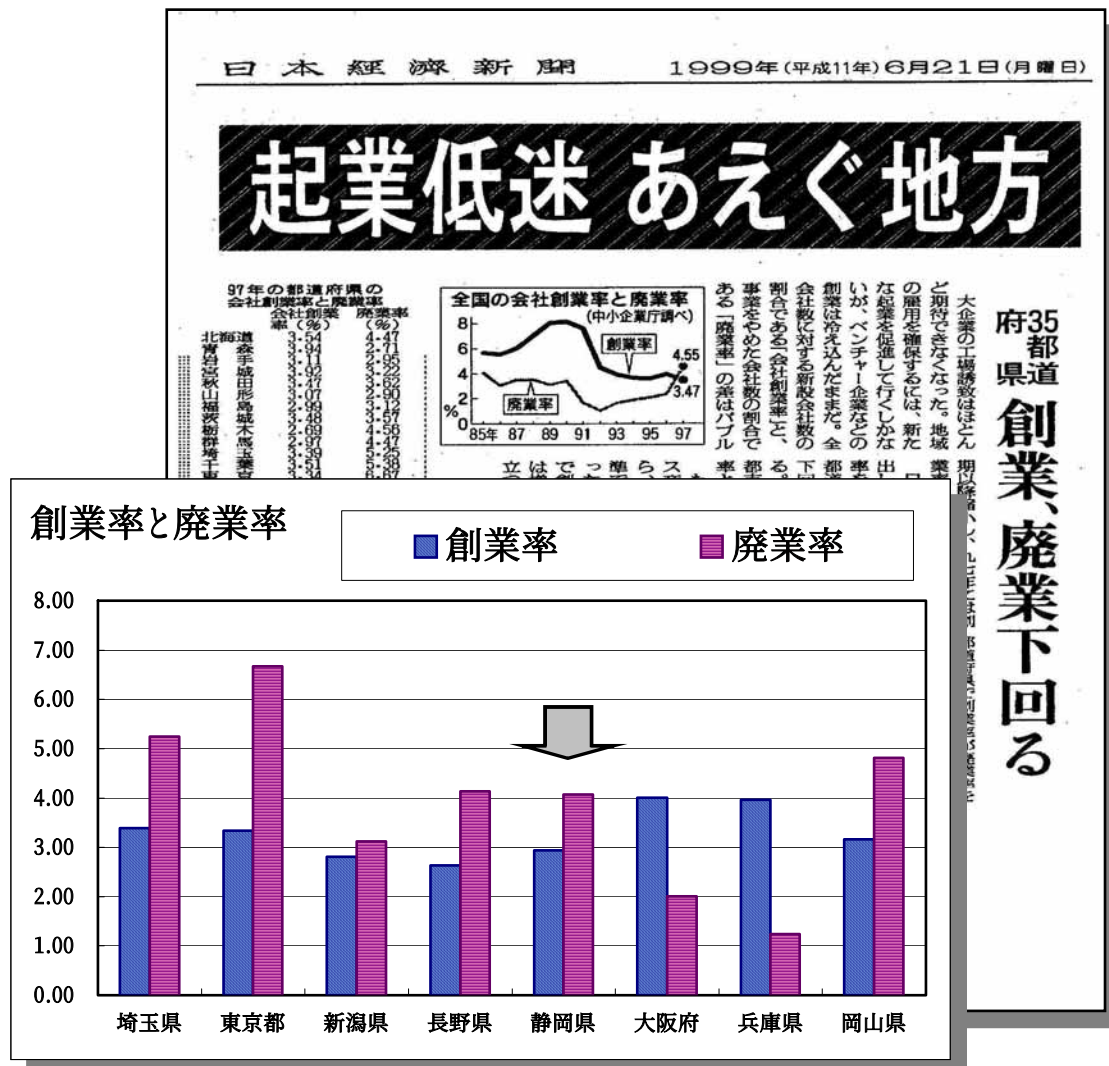
「ものづくりに興味をもたない」若者が増加傾向にあることは、中小製造業の将来、ひいては浜松市の産業の将来に対して、重大な問題を提起している。



⑦創業率と廃業率の比較

(中小企業都市10都市を含む8都府県のデータ)

平成11年6月21日付け日本経済新聞発表の
「'97年都道府県別企業の創業率と廃業率」より



●起業が低迷、静岡県も例外ではない!!

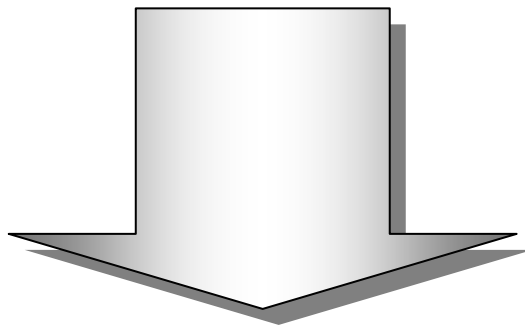
静岡県の会社創業率は2.94%と、8都府県の中では新潟県に次いで低く、廃業率の4.07%を大きく下回り、起業が低迷していることがうかがえる。

大阪府・兵庫県では、創業率が廃業率を大きく超えているが、全国的には35都道府県で逆転現象が現れており、静岡県も例外ではない。

工業都市「はままつ」のものづくりの現状 - まとめ

問 題 点

- 中小製造業の従業員規模が他都市と比べて比較的大きく、そのことが環境の変化への対応（業種・業態の転換等）を遅くしている。
- 下請け形態での取引構造が多く、大企業依存度が高い。
- 昨今の不況の影響で、頼みの綱である大企業の業績が低迷している。
- 若年層が少なく、従業員の高齢化が進んでいる。
- 若者の「製造業離れ」傾向などの影響で、採用が困難である。
- 長期化する不況の影響や、産業構造の変化の中で創業率が低迷している。



課 題

1. 研究開発およびマーケティング機能の強化
2. 若者の価値観に合わせた職場環境の改善
3. 若年層の雇用推進のための支援策の推進
4. 若者を、ものづくり産業に定着させるという考え方
5. ものづくりのまちとして、特色ある創業支援の実施

4.ものづくりの未来を支える人材の意識と意欲

(学生アンケート調査から)

浜松市および近隣地域の工科系大学・短大・高校から産業社会へと巣立っていく学生・生徒の方々を、「あたらしいものづくりのまち」を支える未来の人材と位置付け、人材たちの「もの作り」に対する意識・意欲の一端をアンケート形式によって調査させていただきました。

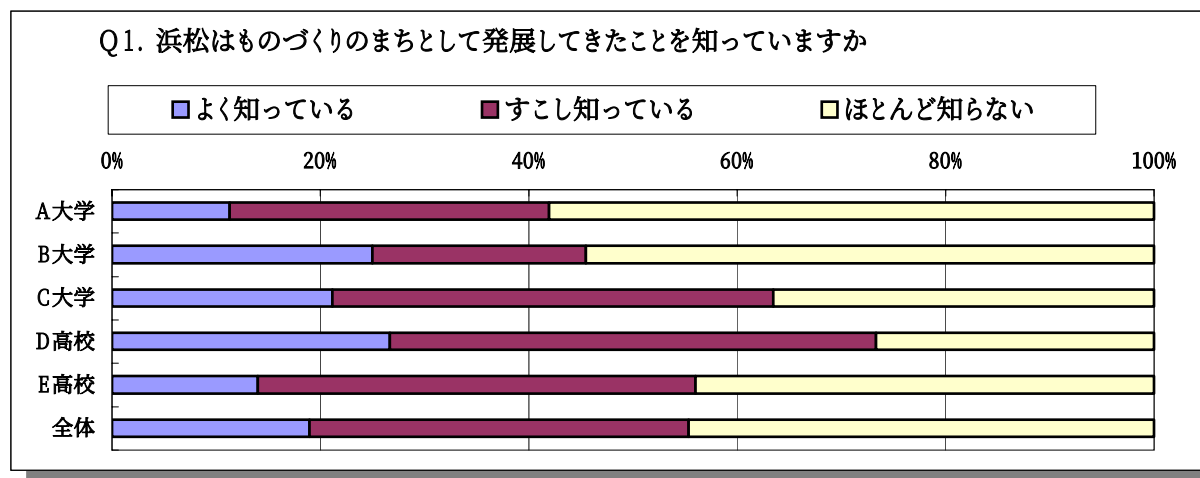
【調査の実施要領】

- 実施時期 1999 年 10 月
- 調査対象 浜松市および近隣地域の工科系大学・短大、工業高校に在学し、2001 年 3 月に卒業および就職予定の学生・生徒
- 回答数

	配布数	回収数	回収率
A 大学	6 1	6 1	1 0 0 %
B 大学	5 0	4 6	9 2 %
C 大学	5 2	5 2	1 0 0 %
D 高校	5 0	4 6	9 2 %
E 高校	5 0	5 0	1 0 0 %
合 計	2 6 3	2 5 5	9 7 %



Q1. 浜松はものづくりのまちとして…



● 「ものづくりのまち」という認識の欠如?!

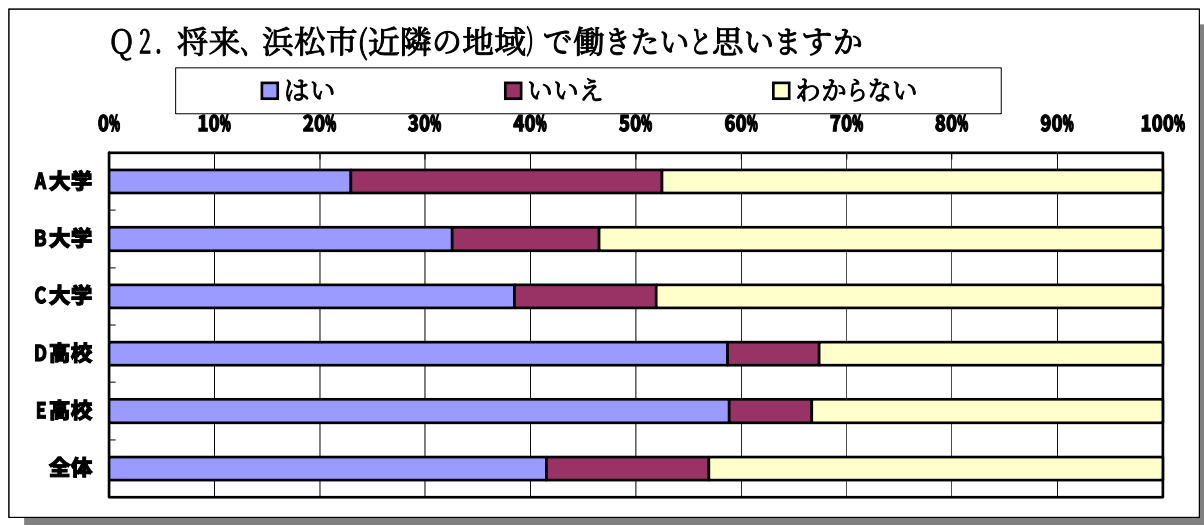
「よく知っている」全体として 20%に満たない

「すこし知っている」を含めて、なんとか 50%を越える

学校の履修科目の中で、産業の歴史を教育することも重要ですが、日常生活の中で「浜松は、ものづくりのまち」だ、ということを伝えていく施設の存在やイベントなどの活動が必要ではないでしょうか。



Q2. 将来、浜松で働きたいと思いますか



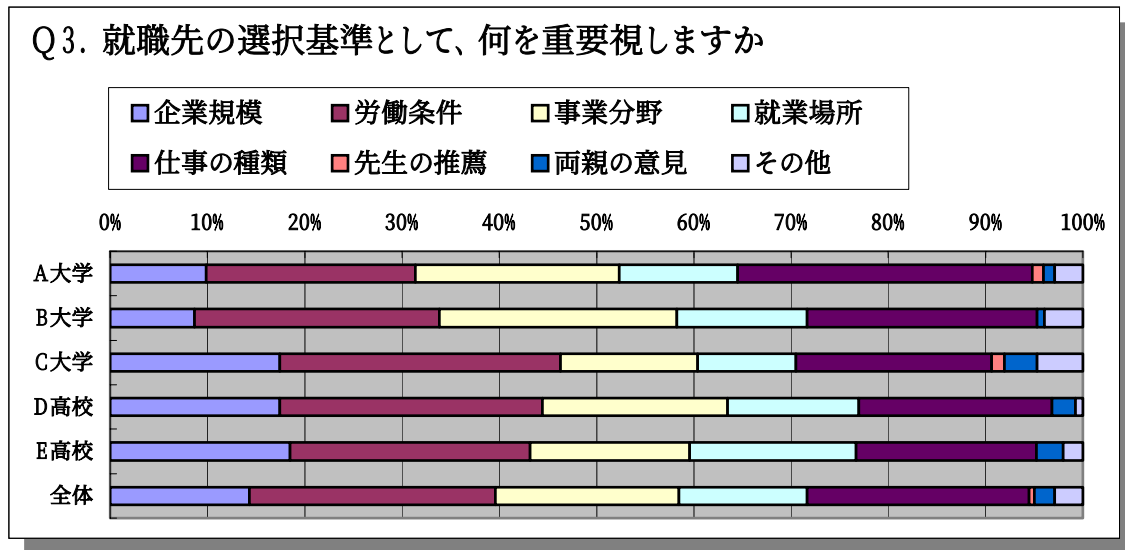
●学ぶ場所と、働く場所は別・・・?!

「はい」と答えた割合は、高校生で平均 60%弱、
大学生で平均 33%ほど

大手志向が強く、労働条件の整った企業に就職を希望する傾向が強い若者がある程度、地元を引き止めておくだけの産業集積を持っていることは、浜松のひとつの強みであると言えます。Uターンの傾向を示し、就職は浜松以外でしたい、という学生たちを引き止めるだけの魅力の創造と雇用の創出が必要になっているのではないのでしょうか。



Q3. 就職先の選択基準として何を重要視しますか

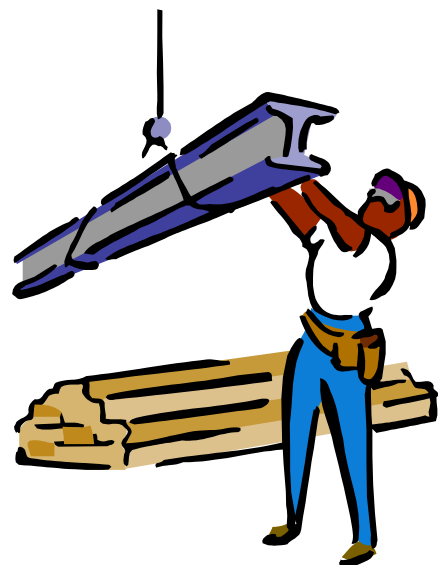


●やっぱり、労働条件が良くなくては・・・!!

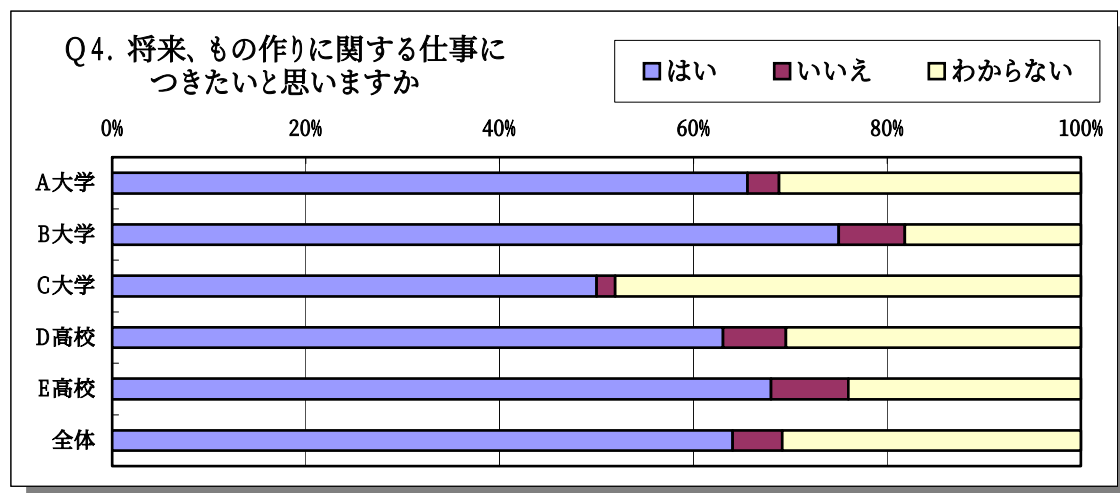
就職先の選択基準の上位

給与・休日等の「労働条件」	25%
開発設計・生産等の「仕事の種類」	23%
電気・機械・繊維等の「事業分野」	19%

「企業規模」に見られる大手志向の傾向は、大学生よりも高校生に高く現れています。



Q4. もの作りに関する仕事につきたいと思いますか

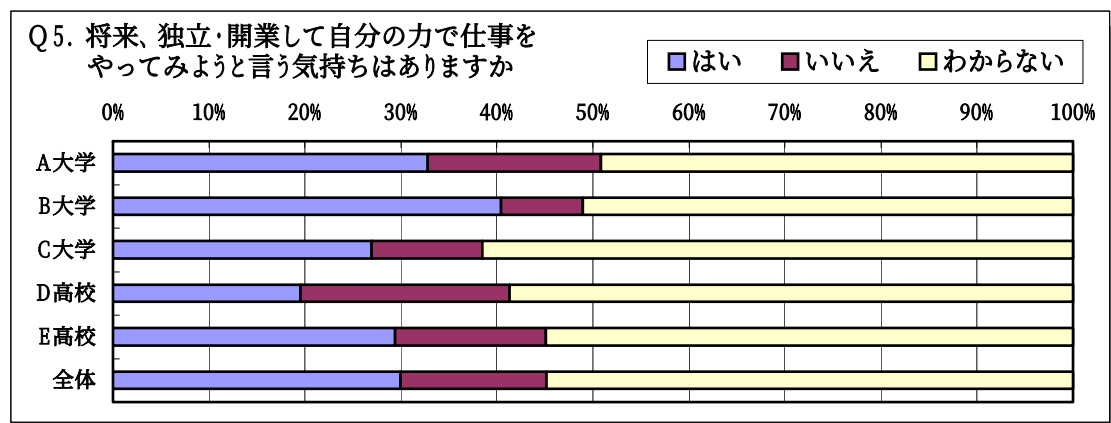


●工科系の勉強、でも就職は……？

工科系の大学・工業高校であれば、「将来、ものづくりに関する仕事につきたい」と考えている学生が、8～9割くらいはいるのでは、という私たちの予想を下回り、全体として63%にとどまりました。経済のサービス化の進展が、工科系の学生たちの意識をもサービス化しているのでしょうか。「ものづくりに興味をもたない」という、現代若者気質の一端をこのデータが現しているようです。



Q 5. 将来、独立・開業してみたいか



●「将来は、独立だ！」……3人に1人

今回のアンケート調査の中で、最も注目したい設問が、起業に対する意欲に関する設問でした。

「はい」と答えた人の割合は、高校生平均 25%、大学生平均 35%と学歴が上位になるほど高くなる傾向にあります。

この年齢層の人たちには、大いなる野望を抱いていてほしいものです。ところが、不況が慢性化し、企業ではリストラが日常的に行われる昨今、「独立・開業などとても考えられない、とりあえず就職先が見つければ…」という低い次元の欲求レベルになってしまっているようにも思えます。

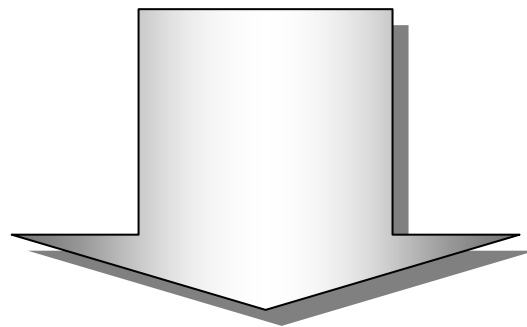
しかしながら、全体で 30%ほどの人たちが将来の独立・開業に対して力強い意欲を示していることは、産業の未来にとって明るい材料とも言えます。



ものづくりの未来を支える人材の意識と意欲—まとめ

問 題 点

- ものづくりに対する興味・関心が少なくなっていること
- 地域の産業の歴史と現状に対する認識が不足している
- 労働条件優先の就職先選択をする傾向にあること
- 起業に関する知識が少なく、事業を興す意欲が育たないこと



課 題

1. ものづくりの楽しさ・喜びを感じさせる教育の重点実施
2. 産業の歴史と現状を伝えていく施設やイベントの必要性
3. キャリア形成をするためのライフプランニング教育の実施
4. 「起業家精神」を醸成するための体験教育の実施

5. 創業支援事業の現状

●いろいろな団体が様々な支援事業を展開

新規開業・新規事業等の支援及び中小企業支援施策は地方自治体をはじめ商工会議所等で創業者支援のセミナー、講座の開催、融資、助成金の取次ぎ等がおこなわれています。

●静岡県は「しずおか夢企業支援事業」を推進

静岡県でも中小企業創造活動促進法や中小企業新分野進出円滑化法に基づき「しずおか夢企業支援事業」を提唱しています。

●雇用・能力開発機構はベンチャー企業支援事業を

平成11年10月、雇用促進事業団に代わり新たに発足した雇用・能力開発機構も、ベンチャー企業支援事業を行い、人材面を中心に起業や異業種進出に必要な情報提供や創業者向けの人材確保の助成金制度も取り入れています。

●浜松市ではテクノポリス開発計画が展開…

浜松市ではテクノポリス法に基づく「浜松地域テクノポリス開発計画」、頭脳立地法に基づく事業の一環のなかに情報系ベンチャー企業の育成・支援として浜名湖国際頭脳センター内にソフトインキュベーションルームを提供し、新産業・新事業の創出を図っています。



●いろいろな支援事業が行われています!!

浜松市

新産業創出支援事業

(浜松市ソフトインキュベートルーム)

創業者支援育成助成金

中小企業新製品出展

創業者支援セミナー

商工会・商工会議所

新規開業者経営改善貸付（マル経）

創業者支援相談事業

静岡県

しずおか夢起業支援

創業前・創業・新事業

雇用・能力開発機構

地域高度技能人材確保助成金

中小企業高度人材確保助成金

中小企業雇用創出人材確保助成金

中小企業庁・中小企業総合事業団

新事業開拓助成金交付事業

新事業開拓支援助成金交付事業

新事業開拓促進出資

労働省

地域雇用奨励金

地域雇用特別奨励金

地域雇用移転給付金

中小企業金融公庫・国民生活金融公庫

新事業支援貸付

地域中小企業活性化貸付

女性企業家、高齢者企業家支援資金



創業支援の現状－まとめ

問 題 点

1. 色々な支援事業があるが、PR 不足のためか、周知されていない。
2. 対象業種が限られているものが多く、すべての創業者が支援を受けられないものがある。
3. 各団体でセミナー等同じようなものを開いているため、無駄が多い。
4. 支援セミナー、技術援助、融資、助成金等色々あり、どの業種がどのような支援を受けられるのか判りにくい。
5. 技術面での産学共同開発、支援は見受けられるが、経営、販売面での産学が一体となったシステムがない

課 題

1. 起業に関する相談窓口の一本化
あらゆる業種に関する起業家相談窓口を設置し、起業家支援専門コンサルタントを常駐させ、起業家のニーズに対応できるシステムの確立が必要。
2. 対象者のレベルに応じた指導育成の展開
起業する事業内容、規模等によりセミナーをはじめ、起業者が必要とするレベルを段階的に設け、各機関、団体で行っているものを登録統一化し無駄のないシステムの構築。
3. 技術面・経営面での産学一体の共同開発・共同経営システム
技術系大学、経営系大学等の学生を含め、実践的な学習が出来、自らの技術習得の課題も発見できる。

6. 起業家創生都市「はままつ」構想

●キーワードは2つ!!

象徴化

... Symbolization

統合化

... Integration



●目的は、これだ!!

目 的

- 浜松は「起業家のまち」であることを、
広く内外に認識させる。
- 起業家創生のための様々な事業を統合化し、
効率的・効果的に実施する。
- 優れたアイデア・ビジネスプランが
浜松に結集する仕組みを創り、
徹底的に企業化を支援する
“次元の高い” インキュベート事業を推進する。
- ものづくり体験や技術・技能の伝承を通して、
ものづくり人材の育成を長期的、体系的に行う。



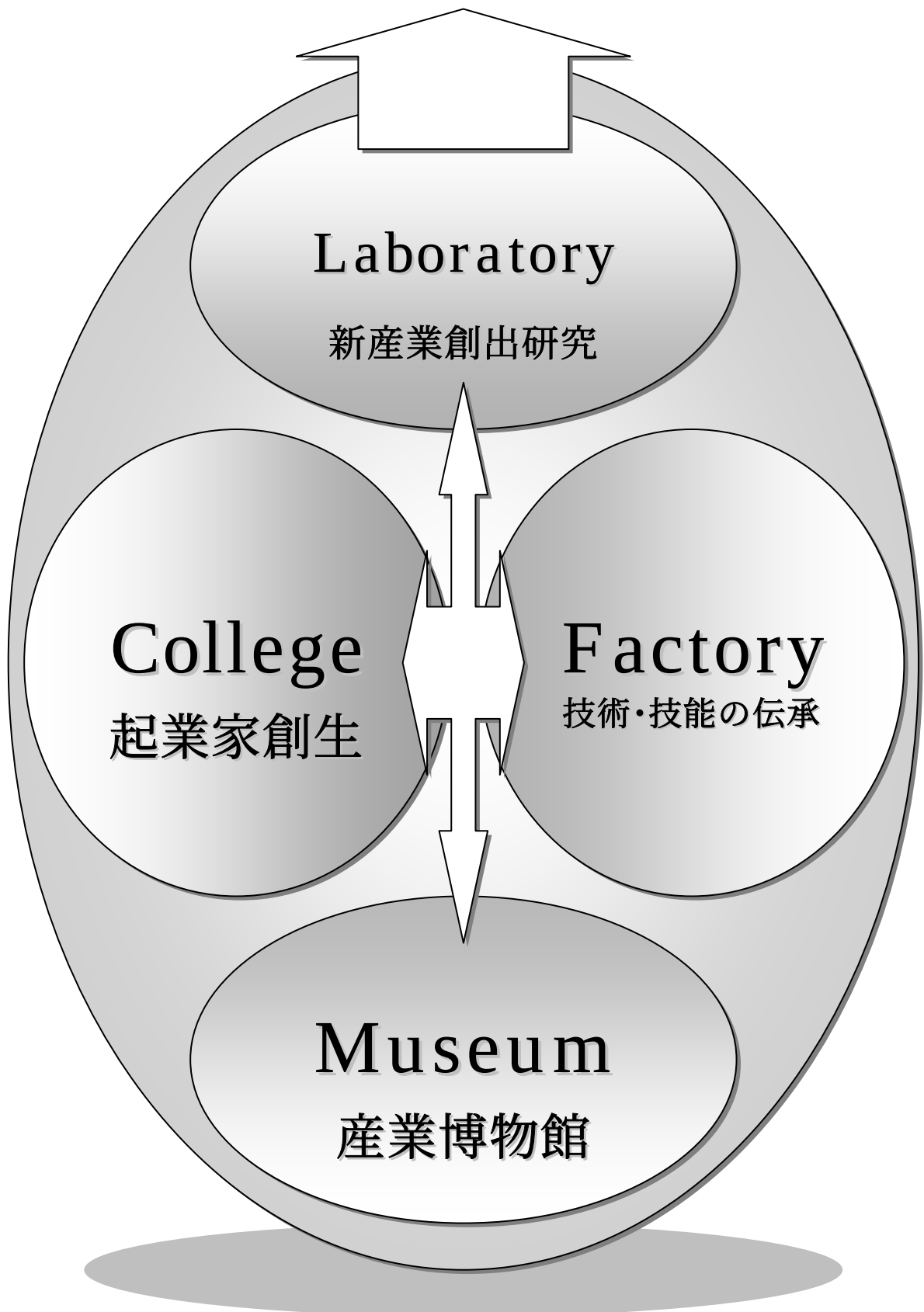
●構想の内容!!



構想の内容

- | | |
|-----------------|--------------|
| ★浜松産業博物館の建設 | (Museum) |
| ★起業家創生カレッジの開校 | (College) |
| ★新産業創出研究所の開設 | (Laboratory) |
| ★ものづくり技術伝承工房の設置 | (Factory) |

産業発展・雇用創造



★浜松産業博物館（Museum）

役 割

1. 過去・現在・未来に分けた展示コーナーを設け、ものづくりのまち「浜松」をアピールする。

⇒ 展 示

2. 実演・体験コーナーを設けて、訪れた人たちが実際に手を使ってモノをつくらることができるコーナーを設置し、モノづくりに対しての興味を深める。

⇒ 実演・体験

3. コミュニケーションプラザを設けて、起業を志す人たちに的確なアドバイスを提供する。

⇒ アドバイス



展 示

●産業の創生期に、タイムスリップ!!

(いにしへの浜松ー過去～現在展示ブース)

1. 浜松（遠州地域）に誕生した企業の創業者の生涯
（生きざま・人間性・考え方）をアニメ等で上映し
多くの人に興味をもってもらおう。
2. 浜松が世界に誇る先人たちが作り出した過去の商品
及び製品を展示する。（オートバイ・楽器・車など）
実際に昔のバイクレース・生産場面のスライド・映画が
あれば上映する。

●未来産業に「はままつ」の発展をみる!!

(これからの浜松ー未来ブース)



1. 地場産業の 21 世紀に向けての技術（アニメ等で紹介）
2. 新商品・新技術の展示・紹介
3. 光電子産業に関する展示
4. ソーラーカーの展示（これからのエネルギー）
5. 超伝導システムの展示
6. ロボットの展示 介護ロボット 産業ロボットなど
7. 21 世紀の浜松の街をジオラマ（模型）で展示

実演・体験

●ものづくりの喜びと可能性を再発見!!

1. 様々な素材を使って、ものづくりを体験するコーナー

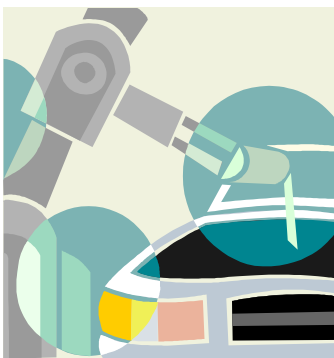
- ・浴衣染色体験コーナー
- ・木材加工体験コーナー
- ・鉄鋼加工体験コーナー
- ・プラスチック加工体験コーナー

2. バーチャルものづくり体験コーナー

- ・加工機械の操作をすることにより、
パソコンの画面の中でものづくりが進んでいく

3. ロボットとの共存体験コーナー

- ・ロボットとの会話を楽しむ
- ・簡単な指示で、ロボットを動かす

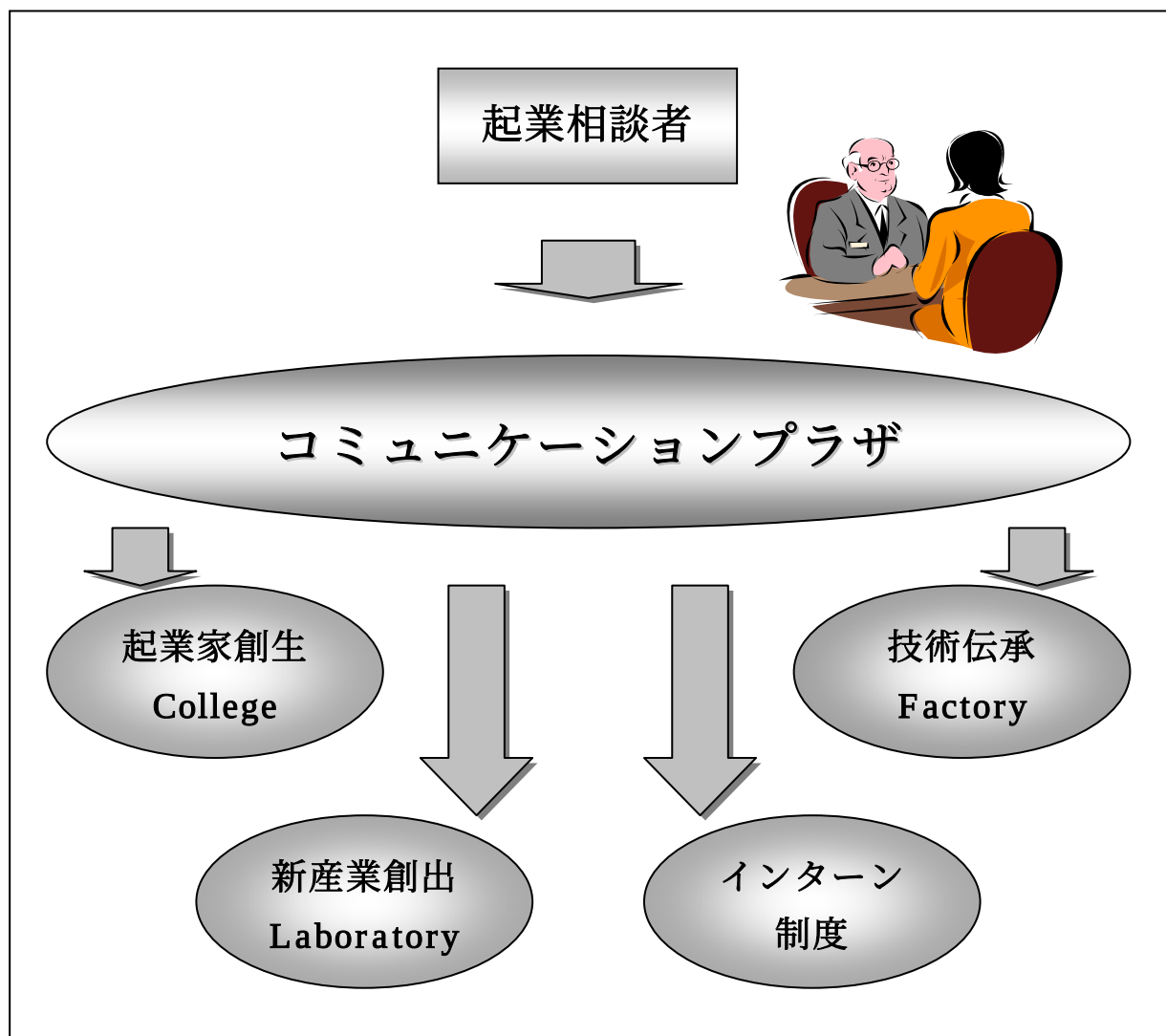


アドバイス

●起業のコンビニエンス、“コミュニケーションプラザ”

創業者支援コンサルタント機構を設け、それぞれの起業家のニーズに適した支援事業を選択し、個別プログラムを作成し提供します。

起業について勉強したい	⇒	「College」への入校支援
各種の創業支援を受けたい	⇒	「Laboratory」への登録推薦
基本的な技能を修得したい	⇒	「Factory」での技能訓練
先端技術を学びたい	⇒	「インターン制度」で企業派遣



★起業家創生カレッジ（College）

役 割

1. 起業に関する教育事業の統括的管理（企画・運営）の実施
2. 若者を中心に「起業家精神」の醸成への貢献
3. 起業家・ものづくり人材養成のための「インターン制度」の制定と運用

具体的内容

1. 起業家セミナー

浜松地域の企業トップによるセミナーの開催

経営上の体験談等を直接かつ懇親的に聞くことができる
経営上のノウハウを勉強することができる

2. 起業家創生大学

毎年4月開校 3月卒業 1年コース

基礎知識から実務体験まで一貫した教育カリキュラム



3. 起業体験ゼミ

ビジネスゲームなどにより、経営を勉強後、
チームで出資・起業、経営を体験

一般向け：土日のみ営業のビジネス体験

学生向け：夏休み限定ビジネス体験

4. 浜松インターンシップ制度

対象者のニーズに応じた技術・技能を修得する為に、
一定期間、企業に体験入社する制度

一般向け：浜松の地元企業に体験入社して、最新の工業技術、
販売ノウハウ、経営能力等を身につける。

学生向け：企業の技術者、技能者と交流を持ち、「ものづくり」
に関する興味・関心を高揚する。



★新産業創出研究所（Laboratory）

役 割

1. 優れたビジネスプランが浜松に結集するシステムの構築
2. “次元の高い” インキュベート事業の推進
3. 創業者支援コンサルタント機構の創設
(各界専門家、金融機関、行政機関による新産業の育成援助)
4. ニュービジネス情報の収集・検索・提供等の代行サービス
(実用新案、特許等)
5. 新技術の開発及び研究
(地元企業及び大学研究所に新技術開発等の委託斡旋)

具体的内容

1. 新産業創出オーディションの開催

- (1) ユニークで新しいビジネスアイデアを広く
全国より募集し、オーディションを行う。

- (2) 優秀なアイデア作品提供者に特典
更なる研鑽のための「賞金」授与
地元企業へのアイデア提供
起業家として、支援をうける

- (3) ナスダックジャパン登録の支援

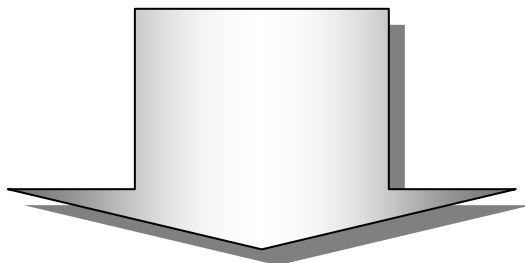


2. “次元の高い” インキュベート事業の展開

●資質の高い起業家に、徹底した支援事業を提供!!

資質の高い起業家

オーディション優秀作品提供者
起業家大学優秀成績卒業者



徹底した支援事業

- 事業用社屋・工場の無料提供
- 必要設備機器の援助
- 専門家集団による定期的コンサルティング
- 年1回以上の定期的事業内容の報告会
- 事業計画案の承認及び年度末の審査
- 支援・育成の継続と打ち切りの判断



★ものづくり技術伝承工房（Factory）

役 割

1. ものづくりの喜び、楽しさを若者に伝承する。
2. 近代的な熟練技能者の育成に貢献する。
3. すぐれた技術者・技能者をマイスターとして認定することにより、社会的評価を高める。

具体的内容

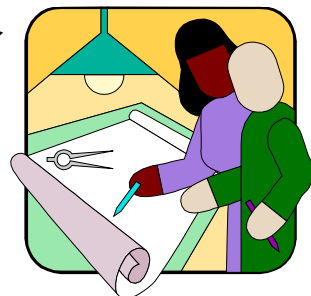
1. ものづくり体験セミナー

開発・設計・製作の過程をチームで体験する
マイスターによる直接指導が特色



2. 研究開発品の試作支援

研究開発している製品の試作品製作協力
研究開発機関（企業・大学など）の紹介



3. マイスター制度の制定と運用



- (1) すぐれた技術者・技能者を「はままつマイスター」として認定。
- (2) より一層の技術・技能の向上をめざして自己研鑽に努めていただくために自己研鑽奨励金を支給。

【参考例】

岡山マイスター制度：年間 12 万円を 5 年間支給

神戸マイスター制度：年間 10 万円を 10 年間支給

- (3) 技術・技能伝承機能の発揮
マイスターに認定された人を講師として、多くの人にもものづくりの心、技術・技能を教育し、伝えていく。

- (対象) 一 般：エンジニア・起業家対象の講演会
高校生：工業高校を対象とした定期研修会
中学生：モノづくりの体験教育
小学生：子供工作教室

7. 女性起業家が創る「あたらしいものづくりのまち」

●ビジネスの世界で、活躍する女性たちが増えている

仕事といえば就職、というのは昔の話。最近では、自宅や近所に仕事場をもち、バリバリ仕事をする女性が増えてきました。趣味や特技、資格を活かし、自分のフィールドをしっかりと固めながら活躍する女性たちが、「あたらしいものづくりのまち」を創り上げていきます。

独立、起業、在宅ワーカーなど女性の社会進出が今、不況の中で目立っています。彼女達の求めているものとは、一体なんなのでしょうか。

女性起業家の夢（目的）

- ・自分の考えを反映できるお店(会社)をもつこと
- ・好きな仕事に生きがいを感じて生きていくこと
- ・目的をもってしっかり稼ぐこと

現実には

夢（目的）の実現に障害となること

- ・同世代の男性に比べてハンディキャップが大きい
- ・仕事優先のライフスタイルになると晩婚化、少子化などの問題につながる

働く女性たちが数多くの障害を乗り越え、夢を実現していくための支援のありかたについて提言をしたいと思います。



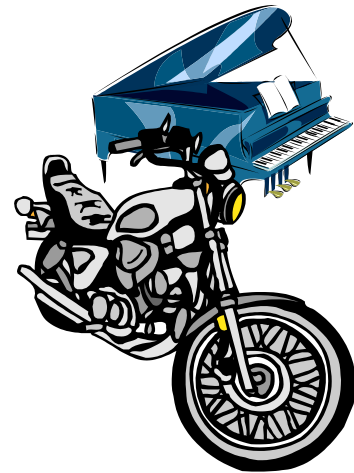
(1) ものづくりに対する柔軟なとらえかたの必要性

浜松は「ものづくりのまち」として発展を続けています。

ものづくりの“もの”とは、一体なんでしょうか。

従来型の“もの”(産業製品)

- ・ 繊維製品
- ・ 楽器
- ・ オートバイ
- ・ 自動車
- ・ 各種機械
- ・ e t c .



これからは「ものづくり」に対して、もっと幅広く柔軟なとらえ方が必要になります。女性の特性を活かせる、これからの「ものづくり」について考えてみました。



これからの“ものづくり”

- ・ 美容・健康づくり
- ・ 福祉社会づくり
- ・ 快適生活づくり
- ・ 知的財産づくり
- ・ e t c .

(2) 女性が進出しやすい領域（業種）

●たくさんの領域が女性の活躍をまっている

・コンサルティング系（判断能力、専門知識）

カラーアナリスト	弁護士	司法書士
行政書士	社会保険労務士	

・コーディネーター系（専門情報知識）

インテリアコーディネーター	ツアーコンダクター	
プライダルコーディネーター	スタイリスト	
ソムリエ	通訳	雑誌編集者

・ヒューマン系（医療・福祉・教育）

アロマセラピスト	ホームヘルパー	ネイリスト
エステティシャン	カウンセラー	看護婦
保母	医師	各種インストラクター





・アーティスト系（感性・創造力）

イラストレーター	C Gデザイナー
デザイナー	作家 漫画家

・テクニカル系〈専門技術・知識〉

C A Dオペレーター	翻訳	建築士
コンピューター系プログラマー	エンジニア	

・プロジェクト系（作り上げる適正能力）

アナウンサー	ディスプレイ
ヘアメイク	ジャーナリスト
料理家	フラワーコーディネーター

(3) 女性起業家への支援のあり方

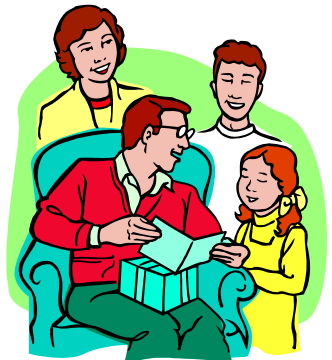
●これからの支援策の方向

数多くの領域が、女性起業家たちの活躍を待ち望んでいます。それを現実のものとするためには、今まで以上に充実した各種の支援が必要になります。

●制度改革	開業しやすい制度とその相談窓口の充実
●情報提供	市場動向・事業計画、などの情報提供
●開業支援	事務所・店舗等の新設・改装資金の支援
●資金援助	低金利の融資、助成金等の充実
●技術指導	レベルアップ指導や経営能力の養成
●保育制度	安心・安価、24時間体制の保育施設 ベビーシッター制度の確立
●福祉の充実	介護ヘルパーやボランティアの充実 低価格でのサービスの提供

●社会や家族の理解と協力が不可欠

女性が、起業して成功するためには、各種の支援策のほかに、必要となることがあります。それは、働きやすい環境と家族の理解と協力にほかなりません。それらの条件がそろったとき、「ものづくりのまち」浜松は、活躍する女性起業家たちによって、今以上に活性化していくことでしょう。



8. 21 世紀への願い

●ものづくり産業は衰退していくのだろうか

「21 世紀には、コンピューターによるデジタル革命はますます進展し、情報の価値が増加する一方で、ものづくりの価値は低下を続けていく…」、多くの有識者の意見はものづくり産業に対して、悲観的な見解を示しています。

確かに、産業別就業者構成を見ても、サービス業 70 % に対して製造業は 20 % と、さらに減少傾向を示し、産業構造自体が変革を迫られている事も事実です。

●起業家たちが新たな「ものづくり」に火をつける

そのような厳しい環境の中にあっても、「起業家創生都市」として一貫した支援体制を備えた私たちのまち浜松には、夢を抱いた多くの起業家が集い、語り合い、そして互いに切磋琢磨することで、新たなビジネスの種をまいていきます。

●「あたらしいものづくりのまち」の誕生だ!!

21 世紀に向けて、起業家創生都市「はままつ」が、あたらしいものづくりのまちとして、更に発展を続けていくことを願わずにはいられません。



●取材協力先

静岡大学工学部
静岡理工科大学
ポリテクカレッジ浜松
浜松工業高校
浜松城北工業高校
日本形染(株)
財団法人ソフトピアジャパン

●参考資料

静岡県企業家を生み出す風土	静岡新聞社
中小企業施策ガイドブック	静岡県中小企業団体中央会
図で見る中小企業白書	中小企業庁
魅力ある中小企業の創造	中小企業都市連絡協議会
中小企業のものづくり発展事例	中小企業診断協会

●インターネットホームページ閲覧

浜松市
静岡県
浜松商工会議所
岡山県マイスター制度
神戸市マイスター制度
いわてテクノ財団
千葉県立現代産業科学館
トヨタ産業技術記念館
かながわ企業化支援センター
とちぎニュービジネス協議会